



芸術・スポーツ・ボランティアの秋 本校生は様々なことにコツコツ取り組んでいます

10月3日(水)名取市文化会館で本校の芸術鑑賞会を行いました。今年は、学校寄席として、人間国宝 一龍斎貞水様の立体怪談、柳家喬之助様の落語、林家正楽様の色物、一龍斎貞寿様の講談を楽しみました。公演にご協力いただきました皆様ありがとうございました。

芸術鑑賞会に参加して

図書委員長 小畑大夢 (3年・袋原中出身)

芸術鑑賞会の学校寄席は、私の想像を遙かに上回る面白さでした。見ている人たちを圧巻させ、引き込む話術や、鮮やかな手際のよさで行うかみ切り、一人で何役もこなす、食事の場面では本当に何か食べているのではないかと錯覚させられる落語、どれも素晴らしい公演でした。なんといっても、一龍斎貞水さんの立体怪談はひと味も、ふた味も違いました。周囲の人からはあまり怖くないと聞かされていましたが、充分に肝が冷やされました。機会をつくりまた見にいたいと思います。楽しい一時をありがとうございました。



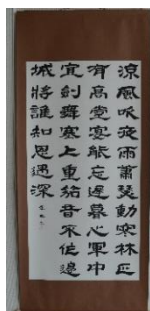
第28回宮城県高校生選抜書展特選受賞

先月号でご紹介したとおり、第28回宮城県高校生選抜書展において2年生の小川さんが特選に輝きました。

特選を受賞して

書道部 小川愛己 (2年・亙理中出身)

私は今回の作品制作にあたって、「自分らしさ」を重視しました。自分の書きやすい形にアレンジを加え、先生方からアドバイスいただきながら制作しました。



昨年から書き始めた隷書をようやく書きこなせるようになったことを実感することができました。また、併せてこのような賞をいただいたことに感謝しています。次回もこの経験を生かしながら、より良い作品制作が出来るように頑張ります。ご指導いただきました先生方ありがとうございました。

第56回高校演劇コンクール南部地区大会 優秀賞受賞

10月7日(日)に開催された第56回高校演劇コンクール南部地区大会で優秀賞を受賞し、県大会へ出場することになりました。演題は「ナツミさんの憂鬱」で、内容は高校生の恋と友情の物語です。今後さらに舞台練習に磨きをかけ、11月18日(日)に広瀬文化センターで開催される県大会で皆様が感動するステージを披露したいと思います。応援よろしくお願いします。

名取市内3高校野球定期戦優勝

10月13日(土)名取市民球場を会場として名



取市内3高校野球定期戦が開催されました。仙台高等専門学校名取、宮城県農業高等学校と本校の3校のリーグ戦方式で、楽しく交流し、本校が優勝するとともに、3年生の朽木悠

真さんが優秀選手賞に選ばれました。主催いただきました名取市教育委員会の皆様、応援いただきました皆様ありがとうございました。

やっぱり野球は楽しい

朽木悠真 (3年・名取一中出身)

この大会では3年生も出場できるので久しぶりに野球ができると思い参加することにしました。本校からは3年生の出場は私一人でしたが、1・2年生が声をかけてくれ、ピッチャーとしてとても投げやすく、懐かしい気持ちでいっぱいでした。やはり「野球は楽しい」です。来年はこの大会3連覇がかかっています。後輩の皆さん頑張ってください。



水泳新人大会で、オープン競技背泳ぎ第1位

9月22日(土)~23日(日)に開催された水泳新人大会において1年生の鈴木諒さんが男子背泳ぎ50mで第1位を獲得しました。

男子背泳ぎ50m第1位

鈴木 諒 (1年・郡山中出身)

新人大会の50m背泳ぎでは、自己ベストを更新することができました。100・200mでは思うような泳ぎができず悔しい思いをしました。



私の目標は東北大会への出場です。今年度の大会ではあと一步のところまで目標を達成することができませんでした。しかし課題を見つけることができたので、次の大会に生かすため、この冬場に課題を克服し、来年こそは目標を達成したいと思います。ご指導いただいた先生方、応援していただいた皆様ありがとうございました。今後もよろしくお願いいたします。

六月に開催されたアクティブセミナーの講師として本校へおいでいただきました浦沢みよこ様にインタビューしました。浦沢様は本校の四回生で、高校卒業後は神奈川県でバスガイドをしながらお金を貯めて、その後、ニュージーランドの英語学校で学び、帰国後、二十八歳で留学会社を起業し、仕事の傍ら三十六歳で宮城大学事業構想学部に入學、これまでの海外渡航歴は二十七カ国に及びます

株式会社インターサポート 代表取締役キャリアコンサルタント

浦沢 みよこ 様 (本校四回生)

高校時代の思い出は？

A 数学のテストで0点を取ったことがあります。自分ではあまり気にしていませんでしたが、先輩から「それはまずい」と言われ、先輩に勉強を教えてもらいました。次の試験で平均点を大きく上回る点数を取り、当時数学を担当されていた鈴木泰久先生から「浦沢もやれば出来る！頑張れ！」と言ってもらえた言葉が私の原点です。

現在のお仕事の魅力は？

A 語学留学、高校・大学への留学、ワーキングホリデーなどの海外留学をサポートしています。私たちの仕事はおお客様の可能性を信じて広げることです。留学後のおお客様の成長を見ることが出来るのが魅力です。特に、私は高校卒業後、一度就職してから大学へ入学しています。「時間がかかって大丈夫、やれば出来る！」と熱く語れるのは、この遠回りのように思える経験があったからだと思っています。

アクティブセミナーに参加しての感想は？

A 必ず全員にキャリアに関しての質問に答えてもらいます。最初はなかなか答えが出なくても、次の質問にはスツと答えが出てきます。考えていること、思っていることはあるのですが一歩引いたところにいる感じがします。やりたいことはあるのですが、やっていると自分に許可を出していない。北高の卒業生は、「やる！」と決めるまで少し時間がかかるが、決めたら成し遂げる力を持っている「大器晩成型」が多いです。皆さんにも、一歩踏み出す勇気があれば世界は広がっていくことを知って欲しいです。

若者に期待することは？

A 世の中は私が高校生だった頃に比べて、倍以上のスピードで変化しています。「想定外」のことに直面しても、乗り越える力、考え抜く力を持つてください。その為に、留学もそうですが、学外のイベントに参加してみる、自分で計画して国内旅行をするなど、日常から飛び出し、非日常の経験をたくさん積み重ねてください。

OGとして北高生にメッセージを

A 皆さんの可能性を信じています。相談があればいつでも職場にいらしてください。留学は費用がかかりハードルが高いと感じている方が多いのですが、政府も留学を後押しするための奨学金「トビタテJAPAN」を設けています。また年間の学費が三十五万〜五十万円代の台湾やマレーシアの大学への進学が宮城県からも増えています。是非、世界へ目を向けてみてください。



マッターホルンにて



イタリア・フィレンツェにて

復興マラソンボランティアに参加して

10月14日(日)に開催された東北・みやぎ復興マラソンに本校の生徒64名が給水ボランティアとして参加しました。

横山杏蘭 (3年・岩沼北中出身)

初めてボランティアに参加した私は、何をしたらいいのかわからず、ただ指示に従うだけでした。しかし徐々に自分で仕事を見つけ臨機応変に行動できたことで、ボランティアの難しさや大変さ、そして楽しさを学ぶことができました。そして、ランナーの方々からの「ありがとう」や「お疲れ様」等の言葉に励まされ、人の温かさを強く感じました。ボランティアに参加して本当によかったです。今回の活動で学んだことをこれからの生活に活かしていきたいと思います。スタッフの皆様お世話になりました。



吹奏楽部名取市記念事業で大活躍

本校吹奏楽部が関上中央集会所開館お披露目会(9月29日開催)及び名取市制60周年記念式典(9月30日開催)で名取市の招待を受け、演奏を披露しました。お招きいただきありがとうございます。

佐藤百々花 (1年・丸森中出身)

新体制で臨んだ初ステージでした。関上中央集会所にお集まりいただいた皆様との距離が近く、たくさんの笑顔を見ることが出来ました。演奏後は、交流会にもお招きいただき皆様から元気をいただきました。

翌日の記念式典では名取市にある学校に通学している生徒として名取市を盛り上げたい一心で精一杯演奏しました。これからも多くの方々に笑顔になっていただける演奏を届けられるよう、練習に励みたいと思います。お聴きいただきありがとうございます。

